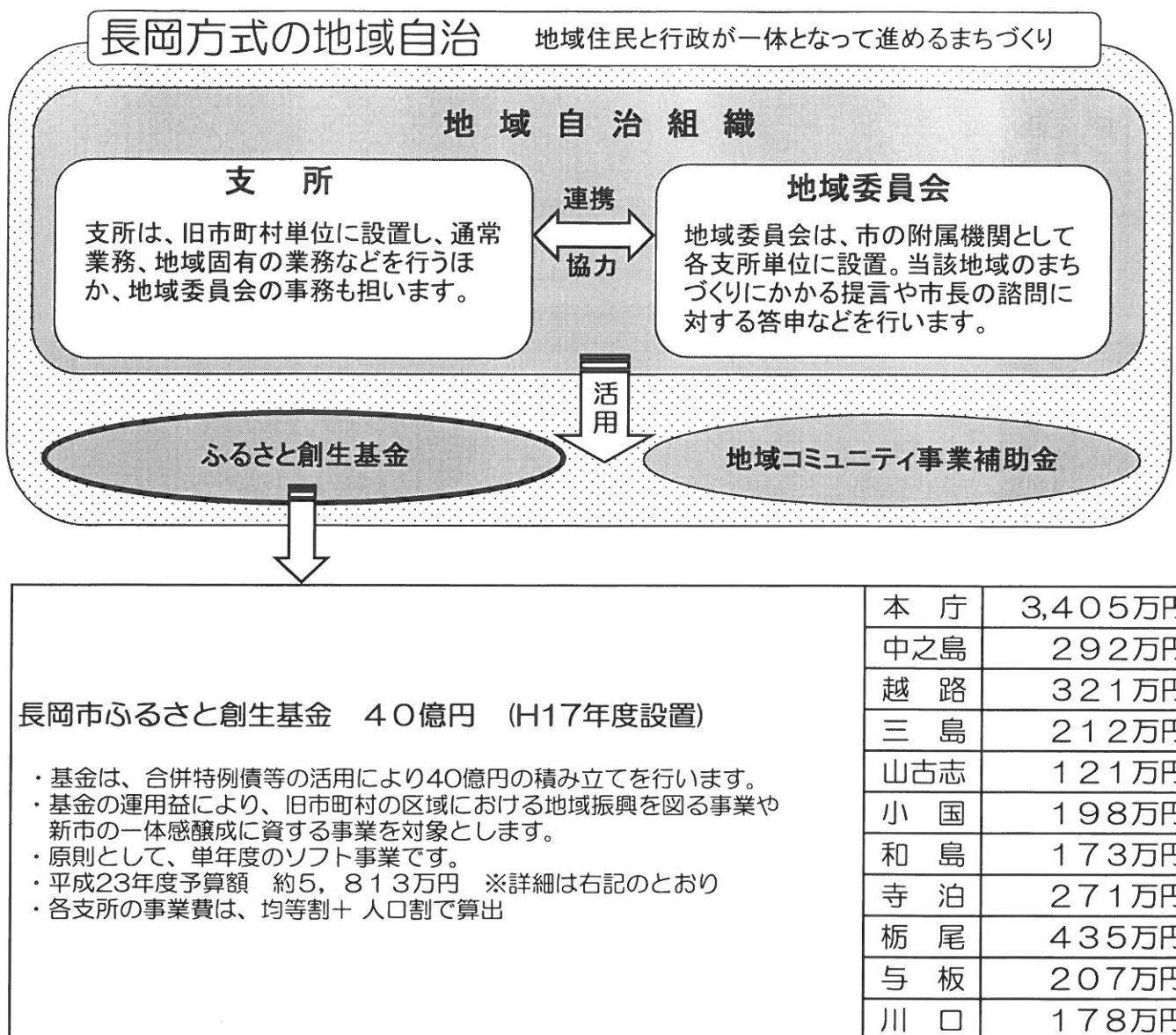
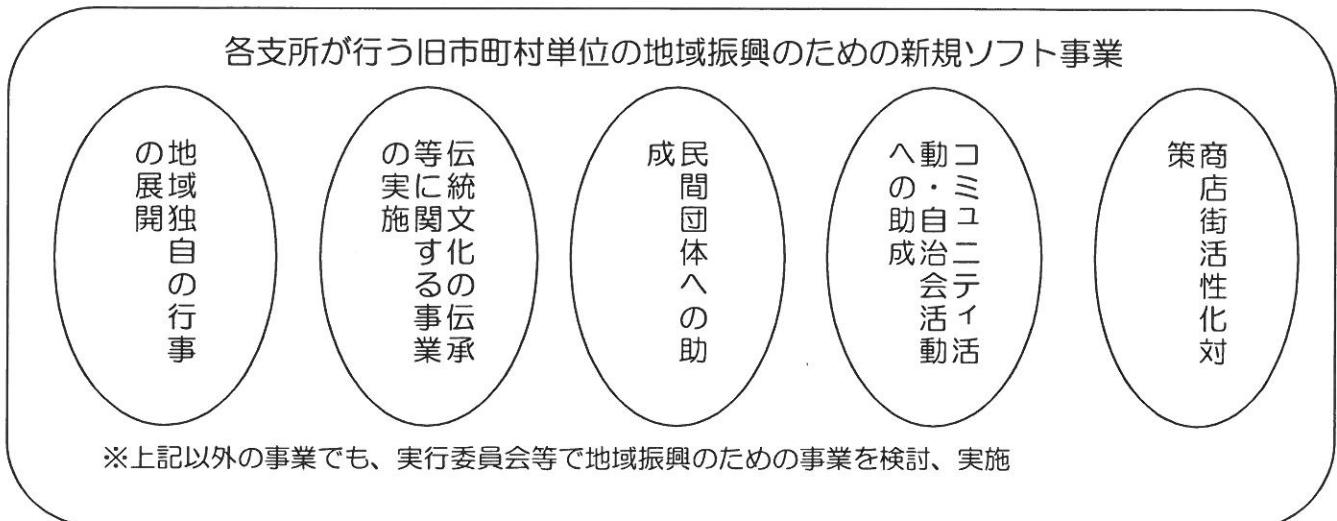


## 長岡市ふるさと創生基金事業について



### ◎運用益を充当できる事業（例）



## ◎事業の検討方法

例1

- ①支所ごとに、ふるさと創生基金事業実行委員会を設置する。  
(組織体制は、支所が中心となり、地域の実情に応じて各種団体や住民の参画を得ながら設置する。)
- ②実行委員会は、各地域の地域振興に資するソフト事業を検討し、事業の立案を行う。
- ③立案された事業を、地域委員会に諮り決定する。

例2

- ①地域委員会で、各地域の地域振興に資する事業等について提案してもらう。
- ②地域委員会の意見を参考に、実行委員会で事業の計画・立案を行う。
- ③実行委員会で計画・立案された事業を、最終的に地域委員会に諮り決定する。

※事業の検討方法は、各支所で地域の独自性を生かして検討してください。

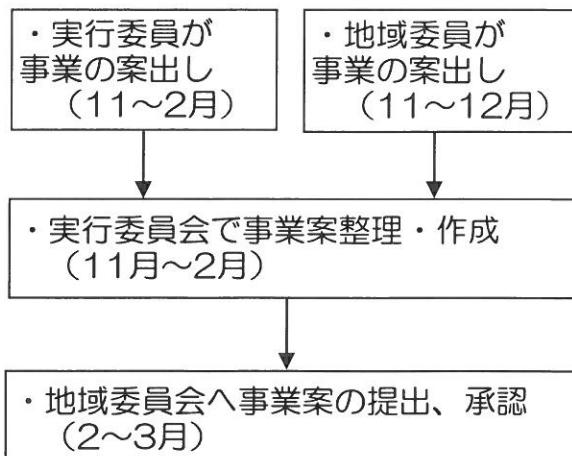
## ◎対象とならない事業費

- ①報酬（給料など）
- ②食糧費（飲食・慰労会など）
- ③個人や団体に帰属する備品
- ④地域コミュニティ事業補助金など、他の補助事業などで取り組む事業

※事業にかかる収入・支出の管理は、原則として支所が行う。

## ◎23年度：山古志地域における事業決定までの流れ

### 実行委員会7名



## FAX送信票

山古志支所地域振興課 地域振興・防災係 行き

(FAX番号 59-2331)

## 平成24年度 ふるさと創生基金事業提案書

地域委員用

事業名	
実施主体	
事業の目的・内容	【目的】  【内容】
実施スケジュール	

事業名	
実施主体	
事業の目的・内容	【目的】  【内容】
実施スケジュール	

提出期限：平成23年12月28日

## 平成 24 年度 ふるさと創生基金事業：実行委員会で出ている案

事業名	やまこしふるさとガイド増刷、第3回やまこし検定
実施主体	山古志地域ふるさと創生事業実行委員会
事業の目的・内容	<p><b>【目的】</b> 地域外の多くの方からも、山古志の魅力を知ってもらい、山古志ファンやリピーターを増やし、山古志地域の活性化につなげる。</p> <p><b>【内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やまこしふるさとガイドを増刷し、地域外への配布数を拡大する。</li> <li>・第3回やまこし検定の周知・広報を地域外に向けてを行い、地域内外問わず多くの方から受検してもらう。</li> </ul>
実施スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5～6月 増刷委託契約、増刷、納品</li> <li>・6～10月 ガイドブック＆検定のPR</li> <li>・11月4日(日) やまこし検定：一般（前日は産業まつり・闘牛） ※ 小中学校の検定日は、一般的の前後で小中学校と調整する。</li> <li>・11月末まで 結果＆合格記念品の送付</li> </ul>

事業名	やまこし散策スタンプラリー
実施主体	山古志地域ふるさと創生事業実行委員会
事業の目的・内容	<p><b>【目的】</b> 平成23年度事業で作製した「山古志散策マップ」を用いて、多くの方から、山古志地域の各集落の見所を散策してもらうことで、山古志の持つ魅力を発見し、楽しんでもらい、集客数増加を図る。</p> <p><b>【内容】</b></p> <p>14集落に、スタンプを配布。参加者は、支所または茶坊主などマップ及び台紙を受け取った後、集落を巡り、台紙にスタンプを押してもらう。</p> <p>押されたスタンプの内容（数や地区）に応じて、記念品を渡す。 例）14集落を制覇→記念品A、 5地区（どの集落でもよい）を制覇→記念品Bなど</p>
実施スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5～6月 スタンプ・台紙の作製、記念品の準備</li> <li>・6月～ スタンプラリーの実施</li> </ul>

## 山古志地域ふるさと創生基金事業

年度	事業名	配分事業費 (万円)	事業内容
17	情報発信事業	123	山古志の被害の状況や現状を再発信 ・全国合併市町村夢フェスタ2005参加 ・「元気です!!山古志」展の開催
18	伝統芸能保存事業	139	山古志に伝わる伝統芸能を後世へ語り継ぐため、映像(DVD)に保存
19	①ゆかたづくり事業	139	長岡まつり民謡流しへ山古志をPRする浴衣を作製し参加
	②仮設住宅納涼会の実施		仮設住宅に避難している中越沖地震の被災者と一緒にこれから復旧・復興を誓うとともに、仮設住宅最後の夏を乗り越え、帰村への銳気を養成
20	①情報発信基盤整備事業	126	山古志地域から地域外へ情報発信するため、ホームページを作成
	②長岡まつり民謡流し参加		長岡市民として一体感を醸成するため民謡流しへ参加
21	①長岡市震災対策訓練関連事業	125	長岡市震災対策訓練における被災体験を生かした地域防災力の強化を図るとともに防災対策を全国発信
	②長岡まつり民謡流し参加		長岡市民として一体感を醸成するため民謡流しへ参加
22	①やまこし検定	123	山古志の自然や歴史など、地域資源や産業を住民はじめ来訪者からも知ってもらい、山古志の魅力を発信するため検定を実施
	②長岡まつり民謡流し参加		長岡市民として一体感を醸成するため民謡流しへ参加
23	①レクリエーション交流事業	121	地域や年齢を超えた心の交流により地域振興を図るためにイベントを実施 ・ラジオ体操 ・ナイトウォーク
	②集落活動・史跡マップ作製事業		地域資源の再発見及び来訪のきっかけを作り地域振興を図るため、史跡などを記したマップを作製

◎平成 23 年度支所地域ふるさと創生基金事業一覧

地 域	事 業 名	内 容	事 業 費
中 之 島	①伝統行事体験事業 ②大口れんこん収穫体験ツアー ③なかのしま探検隊	①大凧合戦観覧席の設置と凧揚げ体験開催 ②収穫体験や料理教室の実施 ③地域住民を対象にした中之島名所めぐり	2,920,000
越 路	①もみじ園ハンドブックの発行 ②越路総力プロジェクト～こじいらっしゃいいな～事業	①庭園と地域の関りをハンドブックに編纂。 ②案内看板設置等の整備と、観光客を受け入れるための協力体制等を構築する。	3,210,000
三 島	①街路花壇の植栽事業 ②全日本丸太早切選手権大会第20回記念大会事業 ③第 27 回みしま西山連邦登山マラソン大会おもてなし事業 ④里山整備とふれあい事業 ⑤みしま和太鼓育成活動	①街路花壇の植栽や、苗起こし講習会の実施 ②20 回目の節目として、力自慢系の芸能人などを招聘して大会を開催 ③大学陸上部員の招待及び民泊の募集、おもてなしテントベースの設置など ④逆谷地域里山マップ作成、小鳥の巣箱設置 ⑤和太鼓団体育成、各種イベントへの参加	2,120,000
山 古 志	①レクリエーション交流事業 ②集落情報、史跡マップ作成事業	①イベントを通じた「こころの交流」の実施 ②史跡や集落行事を記載したマップの作成及び地域内各地への設置	1,210,000
小 国	①小国芸術村特別展「紙の使い手」 小川原めぐみ作品展 ②小国の魅力発信事業 ③小国地域のこれから医療と福祉を考えるシンポジウム	①紙工芸作家 小川原めぐみ氏による特別展の開催及び小学校での特別授業の開講 ②地域資源を発信する HP の内容拡充 ③小国地域が抱える医療・福祉・保健の課題について検討するシンポジウムの開催	1,980,000
和 島	①地域の魅力「紡ぎ」事業	①地域の魅力を題材にした和島ウォーキングの実施（はちすば通り、名水、雪割草）	1,730,000
寺 泊	①寺泊出身者のふるさと講演会 ②灯籠コンテスト ③地産地消推進事業	①NHK 政治部記者・大越健介氏の講演会 ②「灯り」関連の団体による灯籠コンテスト ③中学校へ寺泊産食材を使った食育の実施	2,710,000
栃 尾	①栃尾地域の歴史文化と暮らし紹介DVD作成事業 ②自然体験をとおした市内と都会の子どもたちとの交流事業 ③イメージキャラクターあぶらげんしんを活用した観光PR ④栃尾産大豆にこだわったあぶらげづくりによるPR事業 ⑤謙信の里案内表示設置事業 ⑥観光 DVD 作成事業	①栃尾地域の昔懐かしい生活などを記録した栃尾地域紹介DVDを作成する。 ②同院高原を会場に、市内の子と都会の子を集めた1泊2日のキャンプ体験の実施。 ③あぶらげんしんの着ぐるみを1体制作し栃尾地域内でのイベントで活用を図る。 ④栃尾食と農のプロジェクト会議と連携して栃尾産大豆のあぶらげづくりに取組む。 ⑤一貫性のあるテーマで案内表示を設置。 ⑥観光客向けの地域紹介DVDの作成。	4,350,000
与 板	①町内案内看板設置事業	①28 町内会がデザインした町内案内看板の作成、設置	2,070,000
川 口	①集落看板設置事業	①各集落の特徴と集落名を記載した案内看板の作成、設置	1,780,000